

■ CORE BOOSTとは

CORE BOOSTは、エンジン内部の摩擦環境そのものを穏やかに整えるための技術です。
性能を「強くする」添加剤ではなく、オイル環境を最適化するために“量で設計”される技術です。
多く入れるほど効果が高まる製品ではありません。

使用量は車種・駆動方式ではなく「エンジンオイル量」で決定します。

■ 使用量決定の基本思想

エンジンオイル量に対して約 0.4~0.5% を目安に設計
ただし実運用では、以下の定量ルールで統一します。

■ CORE BOOST 使用量 基本ルール

区分	エンジンオイル量	使用量
軽自動車	~3.0L	10ml × 1本
普通車①	~4.4L	10ml × 2本
普通車②	4.5~6.0L	30ml × 1本
大型車・ディーゼル	6.1~10L	50ml × 1本
超大型・高性能車	10L超	100ml × 1本

■ 国産車まとめ

- 軽自動車(全メーカー共通) → 10ml × 1本
- 普通車(トヨタ・日産・ホンダ・マツダ・三菱・スバル)
 - オイル量 4.4Lまで:10ml × 2本
 - オイル量 4.5L以上:30ml × 1本
- ディーゼル・商用車 → 50ml以上が基本

■ ハイブリッド・PHEV・ディーゼルについて

- ハイブリッド車、PHEV車もエンジンオイル量で同じルールを適用します。
- ディーゼル車はオイル量が多いため、多くが「30ml以上」「50mlゾーン」に入ります。

■ 輸入車まとめ

ブランド	使用量目安
メルセデス・ベンツ	Cクラス以下:30ml / Eクラス以上:50ml
BMW	3シリーズ以下:30ml / 5シリーズ以上:50ml
MINI	全車:30ml
アウディ	小中型:30ml / 上級モデル:50ml
VW	基本:30ml / 大型SUV:50ml
ボルボ	小型:30ml / 大型:50ml
ボルシェ	通常モデル:50ml / 高性能・大型SUV:100ml

■ 公式使用メッセージ

CORE BOOSTは、エンジン内部の摩擦環境を整えるための技術です。
効果は量で設計されており、入れすぎるほど良くなる製品ではありません。
使用量は必ずエンジンオイル量を基準に決定してください。
軽自動車は10ml、普通車は20mlまたは30ml、大型車・ディーゼル車は50ml以上が基準です。